

## 第 34 回 鴨叡会・生命分子化学科セミナー報告書

2016年11月14日（月）午後5時から、京都府立大学附属図書館視聴覚室にて、伊中浩治先生（丸和栄養食品）による講演（演題名：蛋白質の構造情報で何ができるか）が行われ、生命分子化学科および応用生命科学専攻の学部生および大学院生、約30名が熱心に聴講した。産学双方での研究や実務経験を踏まえ、蛋白質の立体構造情報が、創薬やエネルギー、バイオマス分野などで如何に活用されているか、その応用展開の可能性などについて、わかりやすくお話しいただいた。さらに JAXA の宇宙結晶プロジェクトへの実質的貢献を踏まえ、カザフスタンでの結晶積み込み作業内容などもご紹介いただいた。講演後の多くの質問にも丁寧にお答えいただき、予定を延長して、午後6時20分に終了した。

### セミナー風景

